

教室名：沖水なかよしチルドレン

連絡先：都城市教育委員会生涯学習課
TEL：0986-23-9545
FAX：0986-25-1043

1 活動の概要

対象学校名	都城市立沖水小学校	主な活動場所	沖水地区公民館
開設時間 年開設日数	毎週月・水曜日 午後2時～5時 年間73日	対象学年 平均参加人数	1年生～6年生 20名
【主な取組】 学習支援（通年） ボール遊び（通年） 折り紙（通年） 体験活動（川の駅・リサイクル館・自然体験 年中行事体験（七夕・豆まき・地区の祭り参加）			
【連携・協働している機関】 沖水まちづくり協議会			
○地域学校協働活動推進員（コーディネーター） 1人 ○教育活動推進員 0人 ○教育活動サポーター 3人			

2 特色ある取組の紹介

① 「教室内外の活動でいろいろな事に積極的に挑戦していく。」



《ここがイチオシ！教室自慢！》

- ・毎回締めくくりにスタッフが15分の持ち時間でお話し等（紙芝居、計算力アップ訓練、合唱、頭の体操）
- ・屋外での自然体験や活動の充実

○ 活動内容

（平日の活動）

- ・まずは学習：宿題、読み声、計算力の指導支援（主に低学年）
- ・遊 び：宿題が終わり次第それぞれ遊びに入る。
人数が揃ったら異学年交流遊び
- ・おわりに：情操教育や集団のしつけ（歌、紙芝居）

（休日の活動）

- ・教室の終わりの時間に練習してきた合唱の成果を地区祭りで公開した。
- ・年数回の野外体験活動



【紙芝居】

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・子供が毎回楽しみにしており、チルドレンがある日は張り切って登校しています。（保護者）
- ・子どもが楽しみで参加しています。愛情を持った先生方のご指導に感謝します。（保護者）
- ・ぬるぬるするヤマメを手で取るのがたのしかった。ヤマメのほっぺがうごくのに気づきました。「いき」をしているからということをおしえてもらいました。（児童）

1



2



3



- 1 芋ほり体験
- 2 地区祭参加
- 3 御池追跡
ハイキング